太平洋萬八講釈

全

207
129
帝国図書館蔵

国立国会図書館　大平記万八講釈：3巻 207-129

ガラス使用

太平記萬八講釋

207
129

大原四

国立国会図書館　大平記万八講釈：3巻 207-129

ガラス使用

序

金こ先生栄花の爰をえんきしよるとこのこと
繪双帝ハ大人ふ處しゝ通とむごと隆ふ行ゝ見ゝく
實録世ふ用ひらるゝ自童蒙を教諭すゝき
其一端をくろうする町ゞ叢のこ立川のほきふ
めゝゝ予も又堤を切而をふゝゝ漸を測
とあるの羅んどあるされども年の矢のをや
さゝゝ書ゝゝ書ゝゝ責をかせぎゝゝ愚なる
えも思ひ出の蛭の面の皮厚く千枚張をかさ
を萬八幡の市俗室ゝゝ画双帝ハ袋ふ入
温名ふ彼きる 御代をのぎゝ左平記
序 乙未の年孟春三二作ゝ

国立国会図書館　大平記万八講釈：3巻 207-129

ガラス使用

国立国会図書館　大平記万八講釈：3巻 207-129

ガラス使用

国立国会図書館　大平記万八講釈：3巻 207-129

ガラス使用

国立国会図書館　大平記万八講釈：3巻 207-129

ガラス使用

国立国会図書館　大平記万八講釈：3巻 207-129

ガラス使用

国立国会図書館　大平記万八講釈：3巻 207-129

ガラス使用

道具附

掛物

釜

炭取

香合

花入

水指

茶入

茶碗

茶杓

蓋置

茶碗

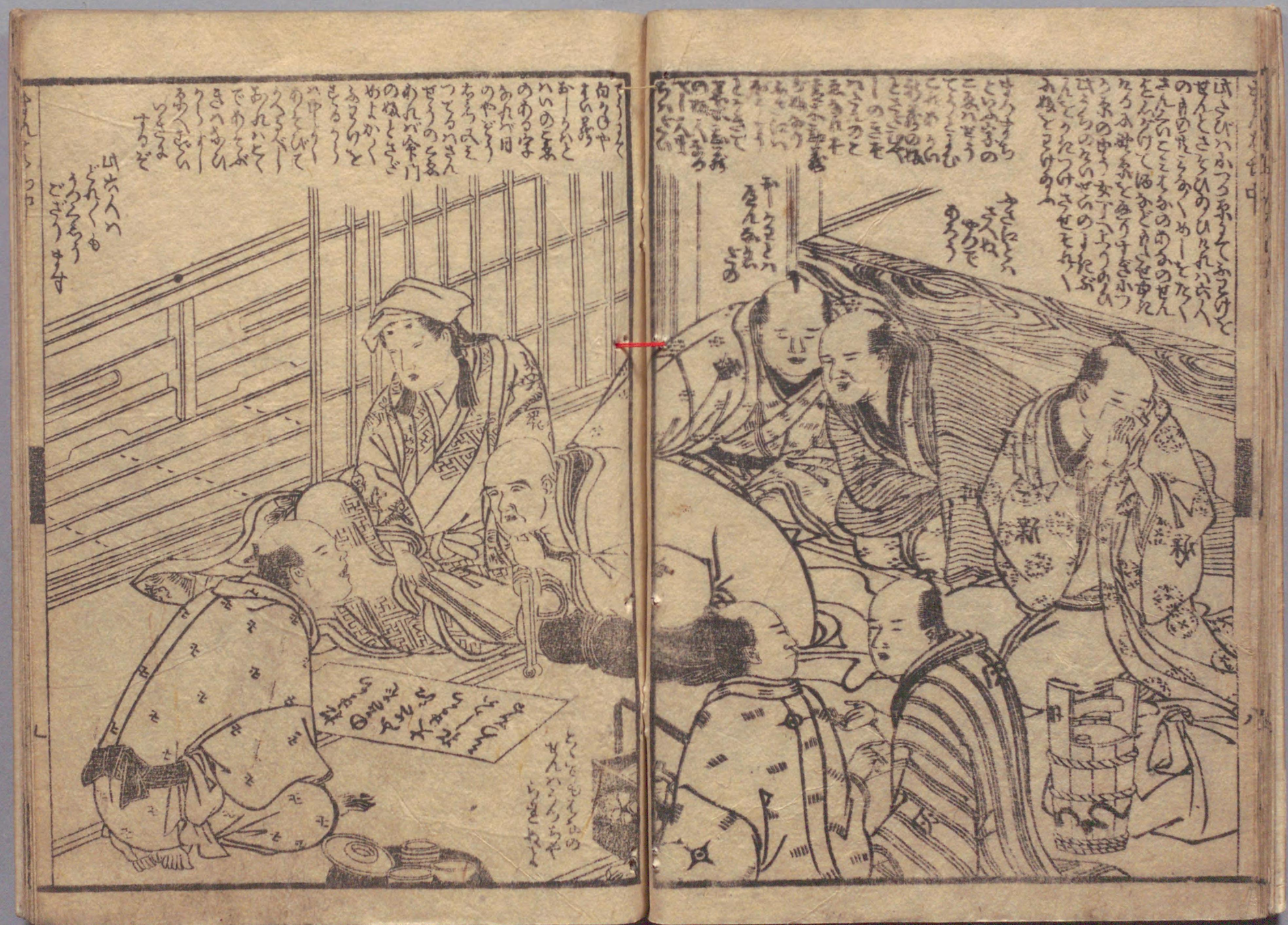
舞茶

舞茶

舞茶

国立国会図書館　大平記万八講釈：3巻 207-129

ガラス使用



国立国会図書館　大平記万八講釈：3巻 207-129

ガラス使用

国立国会図書館　大平記万八講釈：3巻 207-129

ガラス使用

獸之類

山猫

虫之類

吉虫

箱

国立国会図書館　大平記万八講釈：3巻 207-129

ガラス使用

国立国会図書館　大平記万八講釈：3巻 207-129
ガラス使用

国立国会図書館　大平記万八講釈：3巻 207-129

ガラス使用

国立国会図書館　大平記万八講釈：3巻 207-129

ガラス使用

国立国会図書館　大平記万八講釈：3巻 207-129

ガラス使用

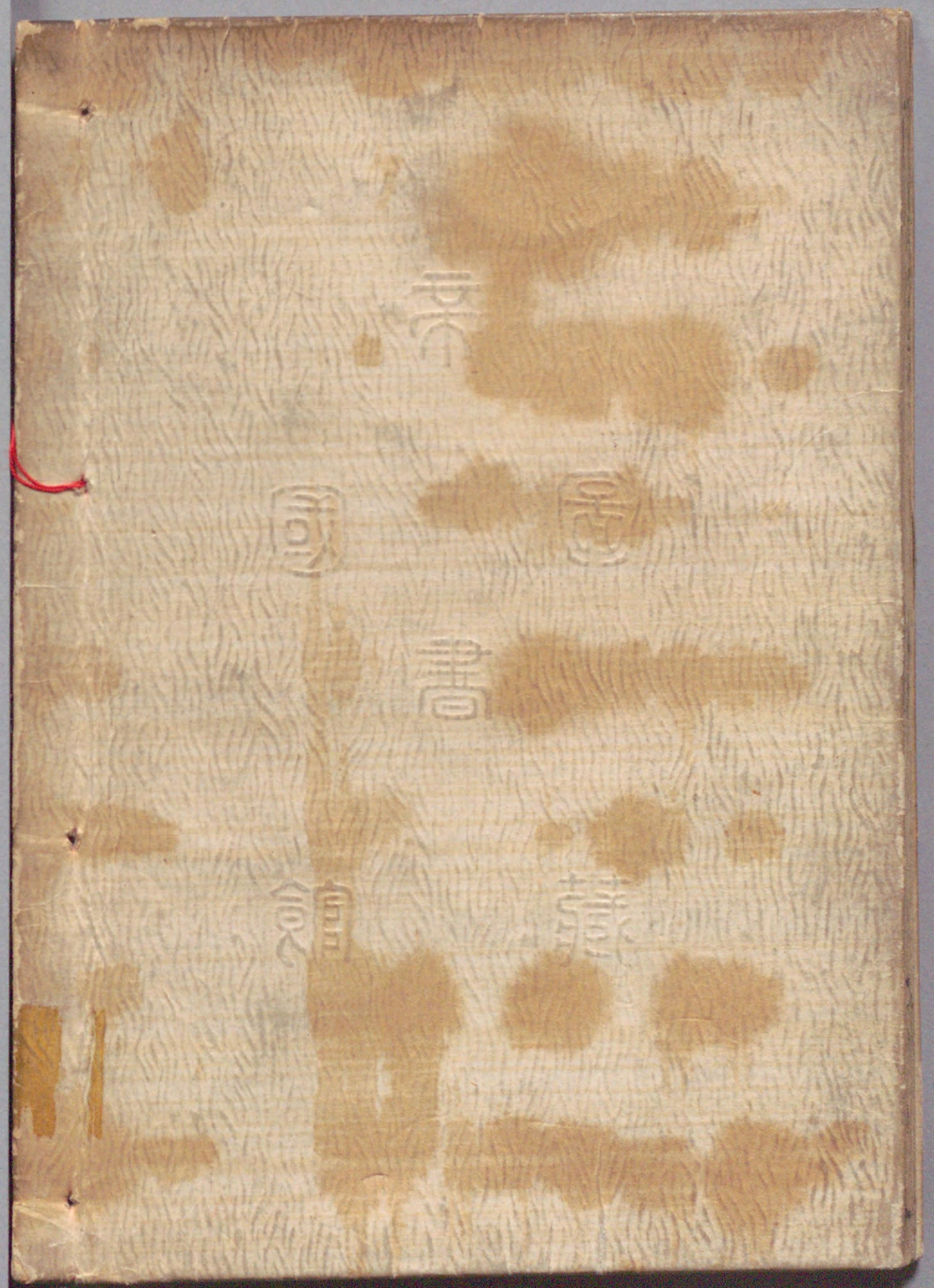
207
129

国立国会図書館　大平記万八講釈：3巻 207-129
ガラス使用

207
特別
129

国立国会図書館　大平記万八講釈：3巻 207-129

ガラス使用



国立国会図書館　大平記万八講釈：3巻 207-129

ガラス使用